

『ただいまを言いたくて、おかえりを聞きたくて』
 南会津やまなみ“泊”覧会 開催中!!
<http://www.yamahaku.jp/>



やまはく

検索
 フリック!

広報 みなみあいづ

Public relations of Minami-aizu

2010年8月号 No.53



七行器行列

7/22(木) 7/24(土)にかけて、日本三大
 祇園祭のひとつにも数えられている『会津田島祇園祭』
 が行われました。この祭りのメインのひとつ「七行器
 行列」は、「日本一の花嫁行列」とも称されています

新副町長、新教育委員の紹介	・・・②
父子家庭の児童扶養手当支給について	・・・⑧
国勢調査の実施について	・・・⑨
地上デジタル放送のお知らせ	・・・⑩
『ありがとうのメッセージ』募集	・・・⑯

まちの人口 (平成22年8月1日現在)

総人口18,658人 (△14) 男9,052人 (△11) 女9,606人 (△3) 世帯数6,971世帯 (4) ※ ()内は前月比

副町長に渡部龍一氏就任**副町長**

渡部 龍一
(わたなべ りゅういち)
旧田島町出身
館岩総合支所振興課長、
農林課長などを歴任

7月臨時議会で議会の同意を得て副町長に就任された渡部副町長から町民の皆さんへのメッセージを掲載します。

私は7月14日付けで、副町長に就任させていただきました渡部龍一です。

南会津町は合併から5年目を迎え、地方分権への流れの中、より自立した地方行政の運営が求められております。その、大変重要な時期に重責を担うことに対し、身の引き締まる思いをしております。

より良いまちづくりを実践するためには、行政だけの力で成り立つものではなく、町民の皆さまのお力添えが必要と考えております。

住民と行政が知恵を出し合い、力を合わせながら施策に取り組むことが重要であると認識し、行政運営に全力を挙げて取り組んでまいります。

もとより微力ではございますが、大宅町長の方針のもと、職員と一致協力し、南会津町の振興のために努力してまいります所存でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

教育委員に五十嵐竹則氏と渡部謙一氏任命**教育委員長**

渡部 謙一
(わたなべ けんいち)
旧田島町出身
開当男山代表取締役
元荒海小PTA会長

教育長

五十嵐 竹則
(いがらしたけのり)
旧南郷村出身
南郷総合支所長、
会計室長などを歴任

6月定例議会において、議会の同意を得て、渡部謙一さんと五十嵐竹則さんが、教育委員会委員に任命され、6月25日、町長室において辞令交付が行われました。

その後行われた教育委員会の定例会において、委員の互選により、渡部謙一さんが教育委員長に、五十嵐竹則さんが教育長に選任されました。

横山恒廣教育長ありがとうございました

南会津町誕生から4年間、町の教育行政にご尽力された、横山恒廣教育長が5月24日、任期満了に伴い教育長を退任されました。

横山教育長は旧伊南村教育長を1期3年務めたのち、平成18年に4町村合併で誕生した南会津町の教育長に就任され、南会津町の教育振興のためにご活躍されました。

退任式では職員に対し、「自分なりの目標を持つことが大切です。その目標もちょっとだけ高めに設定し、ちよつとだけ負荷をかけることで成長できます。今後ますます多様化する住民のニーズに応じられるようにがんばっていただきたい。」とあいさつされました。



退任式であいさつする横山教育長

ちから 地域の力

地区や団体の取り組みを紹介します

大豆渡区福祉ネットワーク

大豆渡区では、町の「地域たすけあいモデル事業」に取り組み、今年で3年目となります。生活の都市化に伴い失われつつある田舎のよさを取り戻そうと、異世代間の交流をはじめ、住民相互の交流を深めながら地域づくりに取り組んでいます。

ゲートボール大会やウォークラリー大会などの区民交流事業を企画したり、松沢保育所の七夕飾りや流しそうめんなどのイベントにも積極的に協力しています。

また、ひとり暮らしの方の見守りも兼ねて、週に1回は各家を訪問するように、役場からの配付物がない毎月第1水曜日には地区の主なできごとを掲載した「大豆渡区民たより」を、第3水曜日には翌月の「ごみ出し日程表」をそれぞれ作成し、福祉ネットワークの構成員が分担して配付しています。

今年5月には福祉ネットワークの役員を中心に「大豆渡ボランティア会」が発足し、様々な事業に積極的に協力して区やネットワークを支えています。



松沢保育所での七夕飾りの様子

羽塩区「相互支援の地域づくり」

羽塩区では、町の「地域たすけあいモデル事業」の指定を受けて活動を行い、今年で4年目となります。活動目的は、相互支援の地域づくりを大きなテーマに掲げ、集落内の支え合いの仕組みづくりや健康づくりに向けた取り組みを進めています。

今年度においても、5月9日(日)には集落内にある自然資源を探索する「健康ウォーキング愛宕様にチャレンジ」を企画し、16名で片道50分の山歩きを行い、健康増進に努めました。

また、6月6日(日)には、「火災予防と消火訓練」と題して研修会を開催しました。内容は、来年6月1日から設置が義務付けられる「住宅用火災警報器設置」について南会津地方広域消防署の職員から説明を受けるとともに、日中消防団員が不在となることから、「消火器の使い方や消火栓からの放水訓練」も行い、防災に対する意識を高めることができました。

今後も、ふれあい交流事業や伝統文化継承事業などを通して相互支援の地域づくりを進めていきます。



消火器による消火訓練の様子

田島地区老人クラブ子ども見守り隊

このたび、田島地区老人クラブ「子ども見守り隊」が、シニア活動に積極的に取り組み、地域に貢献したとしてニッセイ財団より表彰されました。

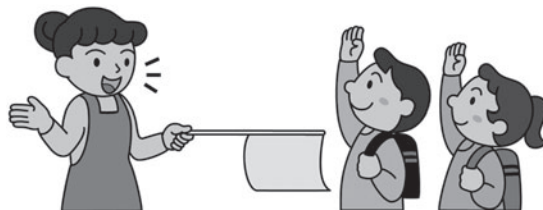
今年度のニッセイ財団表彰は、福島県内では、青少年健全育成分野で6団体、生き生きシニア活動分野では、子ども見守り隊1団体が選ばれました。

田島地区老人クラブ「子ども見守り隊」は、平成19年4月に発足し、現在は280名の隊員が各地区で活動しています。

主な活動は、登下校時の事件や交通事故から子どもたちを守るため、朝の車の混雑する時間帯に通学

路に立って事件や事故がないように見張り、子どもたちの安全を見守っています。

通学路を含め、“地域の安心・安全を確保するのは地元住民の責任”という考えのもと、これからも子どもたちを見守っていきます。



ひめさゆり森林ウォーク開催

■ 6月27日

第16回ひめさゆり祭のイベントとして「ひめさゆり森林ウォーク」が開催され、30名の参加者が高清水自然公園の散策を楽しみました。

4班に別れた参加者は、レンゲツツジの道やひめさゆりの道など、約2kmに設定されたコースを「もりの案内人」の方の説明で散策しました。

当日は、時折雨が強く降るあいにくの天候でしたが、参加者の皆さんは、「もりの案内人」のユーモアある説明に笑いがこぼれるなど終始なごやかな雰囲気の中、公園内の植物観賞を楽しみました。



もりの案内人から「ヤマナラシ」の説明を聞く参加者

消防操法南会津地方大会で優勝！

■ 7月4日

第37回福島県消防操法大会南会津地方大会が、会津高原だいくらスキー場で行われました。

消防操法大会は、消防団の消防操法訓練の基礎を養い、消防技術の向上や火災防御体制の強化を図るため行われます。競技は、ポンプ車操法の部と小型ポンプ操法の部の2種目が行われ、南会津町消防団からは、昨年の町予選で優勝した田島支団第1分団第1部（ポンプ車操法の部）と田島支団第1分団第6部（小型ポンプ操法の部）が出場しました。

大会では、5月から早朝訓練に励んでいた両チームとも、日頃の訓練の成果を十二分に発揮し、見事に両種目で優勝しました。

両チームは、8月に開催される福島県消防操法大会に出場することになります。さらなる好成績を期待します。



写真上：田島支団第1分団第1部（田島第1地区）
写真下：田島支団第1分団第6部（田部地区）

りんどうスポ少全国大会出場

りんどうスポ少女子ソフトボール部は、6月に行われた県総体で優勝し、全日本小学生女子ソフトボール大会に県代表として出場します。

7月1日、メンバーを代表して主将の稲月百花さんが町長室を訪れ、大宅町長に全国大会の出場あいさつを行いました。稲月主将が「全国大会では、上を目指して一試合一試合がんばってきます。」と抱負を述べると、大宅町長は「おめでとうございます。身体に気をつけて、練習した成果をしっかりと発揮して、がんばってきてください。」と激励しました。

全国大会は8月7日に岩手県で開幕します。



全国大会に出場するりんどうスポ少のメンバー

桧沢保育所で「流しそうめん」

■ 7月7日

桧沢保育所の園庭で、流しそうめんが行われ、園児たちは流れてくるそうめんを一生懸命箸でつかみ、おいしそうに食べていました。

当日は大豆渡老人クラブの会員も招待され、そうめんを食べながら園児との交流を楽しみました。

今年度限りで閉所となる同保育所の先生は、「地域の人の協力がとにかくすばらしい保育所です。地域の人にはとても感謝しています」と話していました。

この日も、大豆渡ボランティア会が、会場設営からそうめんを流すまで裏方として活躍していました。



みんなで楽しんだ流しそうめん

町に住宅用火災報知機を寄贈

■ 7月8日

会津若松市のアイネットは、町に住宅用火災報知機250個を寄贈されました。

同社の鈴木洋社長と上野かずえ常務が町長室を訪れ、大宅町長に手渡されました。

同社は、創業20周年事業として多くの自治体に火災報知機を寄贈されています。

町では、民生委員などの意見を聞きながら配布先を決定します。



大宅町長に火災報知機を手渡す
鈴木社長(中央)と上野常務(左)

「初心者鮎釣り講習会」開催

■ 7月24日

伊南地域の伊南川で、南会津非出資漁業協同組合伊南支部主催による「初心者鮎釣り講習会」が行われました。

県内外より36名が参加し、鮎釣り界の巨匠、野島玉造氏(群馬県在住)や、野島氏が理事長を務めるNojima Fishing School(NFS)の会員に、鮎の習性を活かした鮎の友釣りについて説明を受けながら、澄み切った清流伊南川で鮎の友釣りを楽しみました。



指導を受けながら鮎の友釣りを楽しむ参加者

「南会津掃除に学ぶ会」活動報告

■ 6月20日 田島高校 参加者172名

田島高校では高校の奉仕作業に併せて実施し、生徒や保護者、一般にも参加を呼びかけて会津掃除に学ぶ会会員、南会津掃除に学ぶ会会員など多くの方が参加し、トイレ掃除を行いました。

参加した生徒からは、「トイレ掃除はやりたくないと思ったけど掃除をしているうちに楽しくなってきた」「トイレがキレイになっていくと同時に自分の気持ちも清々しくなってきた」「トイレ掃除は初めてだったけど、やってよかった。また機会があったらやってみたい」などの感想が寄せられました。

■ 7月17日 伊南中学校 参加者24名

伊南中学校では部活動などと重なったため、生徒や保護者の参加者が少なくなりましたが、参加者は暑さにめげずに汗だくになって、トイレ掃除を行いました。参加した保護者や先生からは、「初めて本気でトイレの便器を洗ったが、汚れが落ちるのが気持ちよかった」などの感想があり、生徒でただ一人参加した平野未万さんと渡部校長先生に掃除の会より記念品が贈呈されました。

くらしの情報

Information For Daily Life

日 日時	内 内容
場 場所	対 対象者
料 料金・費用	定 定員
申 申込方法・申込先	
問 問い合わせ先	
担 担当者	TEL 電話番号
F FAX 番号	A アドレス



**このコーナーでは
町や県、国からのお知らせを
お伝えします**

Minami Aizu

06

Information

平成22年度敬老会のお知らせ

本年度の町の敬老会を、左記日程にて開催します。

また、地区独自の敬老会開催や温泉入浴、スポーツ交流など、地域ぐるみで長寿を祝い、地域の中で支えあう安心のまちづくりを促進することを目的として、各行政区に「南会津町敬老の心交付金」を交付します。

日 平成22年9月18日(土)
午前10時～
(4地域同時開催)

場 御蔵入交流館(田島地域)
館岩会館(館岩地域)

伊南会館(伊南地域)

南郷第二小学校(南郷地域)

対 町内在住の75歳以上の方

金婚夫婦表彰者

内 金婚夫婦表彰、敬老祝金贈呈、アトラクション

問 本庁健康福祉課社会福祉係
TEL 0244(62)6170

問 問い合わせ先

担 担当者

F FAX 番号

TEL 電話番号

A アドレス

成年後見に関する無料相談会のお知らせ

福島県司法書士会および(社)成年後見センター・リーガルサポートふくしま支部では、成年後見に関する無料相談会を開催します。

成年後見制度は、認知症や知的障害・精神障害等により判断能力が不十分な方々が、財産侵害を受けたり、人間としての尊厳が損なわれたりすることがないように、法律面や生活面で保護・支援する身近なしくみです。

相談会では、本人はもちろん養護者の方々の不安やご相談にお応えします。

日 平成22年9月12日(日)
午前9時30分～午後4時30分

場 福島県司法書士会館2階相談ブース
(福島市新浜町6番28号)

■ その他

- ・事前の予約は不要です。
- ・当日会場にいけない方は、電話での相談も可能です。(相談電話 024(531)2266)

■ 相談例

- ・ひとり暮らしの今後が不安だ。
- ・遺産分割協議をしたいけれど、相続人の1人が認知症でできない…。
- ・知的障害を持つ子どもの将来が心配。

問 福島県司法書士会

TEL 024(534)7502

問 (社)成年後見センター・リーガルサポートふくしま支部

TEL 024(533)7234

『ふくしまの水文化』募集のお知らせ

県では、水に対する理解や関心を深めるため、『ふくしまの水文化』を選定します。

身近な水文化に関する情報をお寄せください。(祭り・行事、歴史的な施設、産業、伝説、いわれのある清水など)

■ 応募方法

地域にある水文化の名称、所在地、概要などの情報を郵送、ファクシミリ、Eメールなどでお送りください。

■ 応募期限

平成22年9月30日(木)

■ 応募・問合せ先

〒960-8670 (住所記載不要)

心の健康相談のお知らせ

南会津保健福祉事務所では、精神科医師による「心の健康相談」を実施しています。相談は無料ですので、この機会に相談して「心の健康」を取り戻してみませんか？

■ 心の健康相談

日 8月20日(金)

午後1時30分～午後3時30分

日 9月15日(水)

午後1時30分～午後3時30分

申 予約制ですので、事前に保健福祉事務所まで電話で申し込んでください。

問 南会津保健福祉事務所

TEL 0244(63)0305

※南会津保健福祉事務所では、保健師による相談も実施しています。悩みを持つている方やその家族の方の相談をお受けしています。個人の秘密は厳守されますので、安心してご相談ください。まずは電話でご連絡ください。

日 月曜日～金曜日(祝日除く)

午前8時30分～午後5時

問 南会津保健福祉事務所

TEL 0244(63)0305

県庁土地・水調整課

TEL 024(521)7123

F 024(521)7124

A tochi_mizu@pref.fukushima.jp

町内施設無料開放のお知らせ

県では、毎年8月21日の「福島県民の日」を記念し、“うつくしま、ふくしま。”サマーキャンペーン事業として各市町村の協力のもと、公共施設の無料開放や協賛行事などを実施しています。(詳しくは県のホームページをご覧ください)

本町では、左記の施設を無料開放しますので、ご利用ください。

■無料開放日

平成22年8月22日(日)

■無料開放施設

- ・奥会津博物館
- ・奥会津博物館南郷館
- ・奥会津博物館伊南館
- ・びわのかけ運動公園プール
- ・会津田島祇園会館
- ・旧南会津郡役所
- ・前沢曲家資料館

■対入場(館)者全員

※当日は、入場(館)料のみが無料となり、その他の販売物等は通常どおりです。

TEL 0241(62)6240

飼い犬のしつけ方教室のお知らせ

南会津保健所では、犬の正しいしつけ方法を身につけ、犬と人間のより豊かな関係を築くことを目的として、飼い犬のしつけ方教室を開催します。

参加料は無料ですので、ぜひご参加ください。

■学料

■平成22年9月22日(水)

午前9時30分～午前11時30分

■場 南会津保健所1階会議室

■実技

■平成22年9月29日(水)

午前9時30分～午前11時30分

■場 田島体育館

※実技のみの受講はできません(学料のみの受講は可能です)

■対 南会津郡内の犬の飼養者または飼養

■定 予定者

概ね10家族10頭まで

■料 無料

■申 電話で「犬のしつけ方教室参加申込書」を請求し、必要事項を記入の上、郵送またはファクシミリで申し込んでください。

■申込み・問合せ先

〒967・0004

南会津町田島字天道沢甲2542

■問 南会津保健所衛生推進課

TEL 0241(63)0308

F 0241(63)0310

食の安全・安心アカデミー 受講者募集のお知らせ

最近、食の安全・安心を揺るがす事件が多発しており、食への不安が高まっています。

県では、こうした不安を解消するため、消費者を対象に食の安全確保に向

けた取り組みや食品衛生法などに基づく食品表示制度などを、わかりやすく紹介する講座、「食の安全・安心アカデミー(消費者コース)」を開催しますので、ご参加ください。

■第1回

■平成22年9月7日(火)

午後1時30分～午後4時

■場 会津若松合同庁舎新館2階大会議室

■内・食をめぐる最近の現状

・家庭での食中毒予防

・添加物や残留農薬についてなど

■第2回

■平成22年9月14日(火)

午後1時30分～午後4時

■場 会津若松合同庁舎新館2階大会議室

■内・地域における農産物の安全に関する取り組み

・よくわかる食品表示 など

■申 本庁住民生活課または各総合支所住民課にある申込書に記入の上、8月

31日までに、県消費生活課(〒960

・8043 福島市中町8番2号)ま

で郵送またはファクシミリでお申し

込みください。

■問 福島県消費生活課 食の安全・安心

アカデミー係

TEL 024(521)7180

F 024(521)7982

職場の労使困りごと相談会のお知らせ

県と県労働委員会では、皆さんの職場の中で起きている賃金や労働条件をめぐる労使間の困りごとについて、出張相談会(秘密厳守)を行います。相談は無料ですので、お気軽にご相談ください。

なお、労使困りごと相談は、左記相談会以外でも、来所、電話、メールで随時受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

■県中部

■平成22年10月24日(日)

午前10時～午後3時

■場 郡山市勤労福祉会館

■いわき方面

■平成22年10月24日(日)

午前10時～午後3時

■場 県いわき合同庁舎南分庁舎

■県北部

■平成22年10月31日(日)

午前10時～午後3時

■場 福島市勤労青少年ホーム

■会津方面

■平成22年10月24日(日)

午前10時～午後3時

■場 会津若松市中央公民館

■問 県労働委員会事務局

TEL 024(521)7594

E labour-cc@pref.fukushima.jp

父子家庭の方も児童扶養手当支給の対象となりました

平成22年8月1日から父子家庭の父親にも児童扶養手当が支給されます。

児童扶養手当を受給するためには申請が必要となります。支給要件や所得制限を確認のうえ、該当する方は平成22年11月30日までに忘れずに手続きをしてください。

◆支給要件

次の1から5のいずれかに該当する子どもについて、父がその子どもを監護し、かつ、生計を同じくしている場合。

1. 父母が婚姻を解消した子ども
2. 母が死亡した子ども
3. 母が重度の障害の状態にある子ども
4. 母の生死が明らかでない子ども
5. その他（母が1年以上拘禁されている子どもなど）



※ただし、次のような場合は手当では支給されません。

- ①請求者や児童が公的年金を受けることができる場合
- ②対象となる児童が児童福祉施設等に入所している場合
- ③対象となる児童が日本に住所を有しない場合 など

◆所得制限

児童扶養手当は、受給資格者本人の前年の所得が右表の金額未満であり、かつ、生計を同じくする受給資格者本人以外の対象児童の扶養義務者（同居の直系血族及び兄弟姉妹等）の前年の所得が、右表の金額未満の場合に限り、受給することができます。（扶養親族が6人以上の場合は、下記窓口にお問い合わせください）

受給資格者本人			生計を同じくする扶養義務者	
扶養親族等の数	前年の所得		扶養親族等の数	前年の所得
	全部支給	一部支給		
0人	190,000円	1,920,000円	0人	2,360,000円
1	570,000	2,300,000	1	2,740,000
2	950,000	2,680,000	2	3,120,000
3	1,330,000	3,060,000	3	3,500,000
4	1,710,000	3,440,000	4	3,880,000
5	2,090,000	3,820,000	5	4,260,000

◆手当の額（月額）

受給資格者が監護、養育する子どもの数や所得等により、10円刻みで決められます。

区分	全部支給	一部支給
対象児童1人	月額41,720円	所得に応じて月額9,850円から41,710円まで10円刻みの額
対象児童2人	児童が1人のときの額に5,000円を加算	
対象児童3人以上	3人目から児童が1人増すごとに3,000円を加算	

◆手当の支払い

認定されると申請した翌月から手当が支給されます。※1
支払いは、年3回、4カ月分の手当が指定の口座に振り込まれます

支給対象月	支給月
8月～11月	12月
12月～3月	4月
4月～7月	8月

※1 申請時期および支給要件該当時期により異なりますのでご注意ください（下表参照）

区分	平成22年11月30日までに申請	平成22年12月1日以降に申請
平成22年7月31日までに支給要件に該当	「8月分」から支給されます	「申請日の翌月分」から支給されます
平成22年8月1日から同年11月30日までに支給要件に該当	「要件に該当した日の翌月分」から支給されます	「申請日の翌月分」から支給されます
平成22年12月1日以降に支給要件に該当		「申請日の翌月分」から支給されます

◆申請およびお問い合わせ

児童扶養手当を受けるには、右記窓口で次の書類を添えて申請手続きをしてください。

- 請求者と対象児童の戸籍謄本
 - 請求者と対象児童が同居する世帯全員の住民票
 - 請求者名義の通帳
 - 印鑑
- その他、支給要件によって他に書類が必要となることがあります

児童扶養手当担当窓口

本庁健康福祉課社会福祉係	TEL0241-62-6170
館岩総合支所住民課	TEL0241-78-3325
伊南総合支所振興課	TEL0241-76-7713
南郷総合支所振興課	TEL0241-72-2225

平成22年10月1日

国勢調査を実施します

平成22年10月1日現在で全国一斉に国勢調査を行います。
9月下旬から調査員が各世帯を訪問しますので、調査へのご理解とご協力をお願いします。

- 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。
- 平成22年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となって実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。
- 調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。

平成22年国勢調査の調査方法が変わります**■調査票は、封入して提出する方法に変わりました。**

各世帯のプライバシーを守る観点から、全ての世帯で調査票を封入して提出する方式が導入されました。

調査票は、世帯が「封入提出用封筒」に入れ、封をして調査員へ提出します。

調査員は、開封せず、封をしたまま町へ提出します。(調査員による調査票の内容確認は行われません)

■調査票は、調査員に提出するほかに、郵送で提出することができます。

単身世帯・共働き世帯の増加や居住形態の多様化などにより、調査員が世帯や住居を再三訪問しても面接できず、調査票の回収が困難になることが想定されることや、調査員との面接に都合をつけにくい人のため、今回の国勢調査では、世帯が容易に調査票を提出できるように調査員に提出する方法のほか、郵送提出による方法も可能になりました。

■調査項目が変更となりました。

調査項目についての見直しが行われ、「家計の収入の種類」、「就業時間」の項目が削除されました。

かたり調査にご注意ください!!

国勢調査の調査員をよそおって、個人情報聞き出す「かたり調査」が予想されますので、ご注意ください。

国勢調査員は「国勢調査員証」や「腕章」を身につけています。不審に思われた場合には、下記国勢調査担当までお問い合わせください。



国勢調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

本庁総合政策課	TEL0241-62-6210
館岩総合支所振興課	TEL0241-78-3330
伊南総合支所振興課	TEL0241-76-7715
南郷総合支所振興課	TEL0241-72-2900

国勢調査（人口センサス）は、世界各国で実施されています。

国際連合は、食料、エネルギー、環境などの地球規模の諸課題に適切に対応するため、世界各国に2010年を中心に人口センサス計画への参加を勧告しており、我が国の国勢調査はこの一環として実施します。

この世界人口センサス計画には、日本を含め、世界で200以上の国・地域が参加して実施されます。4月はアメリカ、5月はインドネシア、7月はタイで実施され、11月には、中国と韓国で実施されます。

地デジの準備は大丈夫ですか?!

アナログ放送完全停波まで1年を切りました!

来年7月24日で今までの地上アナログ放送（以下、アナログ放送）は終了します。これに代わり、地上デジタル放送（以下、デジタル放送）が導入され、それに伴い、各ご家庭でもテレビをデジタル放送対応にさせていただく必要があります。デジタル放送の番組を見るためには、デジタルテレビに買いかえるか、お手持ちのアナログテレビに「地上デジタルチューナー」をつなぐなどの必要があります。

また、下記のようなこともありますので、余裕を持って準備をしてください。

注意① アナログ放送が受信できるところでも、デジタル放送が受信できない場合がありますのでご注意ください!

アナログとデジタルは、電波の送り方(伝送方式)が違います。そのためアナログはゆっくりとうねりながら進むため、多少陰になっても受信できましたが、デジタルは小さな凹凸状の波で進むため、物陰だと受信できないことがあります。「デジタルテレビを買って接続したが、テレビが見られない…」というケースもかなりありますので、お早めに準備をしてください。

注意② アナログ放送で通常のテレビ放送が見られるのは、平成23年6月30日までです。ご注意ください!

平成23年7月1日以降は、アナログ放送終了の「お知らせ画面」が映るだけで、アナログ放送では通常のテレビ番組は流れません。アナログ放送でテレビ番組を見ることができるのは、平成23年6月30日までです。ご注意ください。

平成23年7月24日には、アナログ放送は完全に停波し、「お知らせ画面」も表示されない、いわゆる「砂嵐」になります。

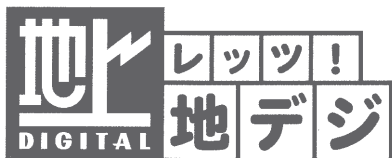
注意③ 地デジを口実にした詐欺が発生していますので、身におぼえのない工事や代金請求にはご注意ください!

地デジ対応で、総務省やテレビ局、その他関係機関がお金を請求することは一切ありません。このような請求を受けたときは、すぐには支払わず、東北総合通信局(TEL022-221-0700)や警察署、消費生活センターへご相談ください。

地デジに関するお問い合わせは、下記までお願いします。

本庁総合政策課	TEL0241-62-6210
館岩総合支所振興課	TEL0241-78-3330
伊南総合支所振興課	TEL0241-76-7715
南郷総合支所振興課	TEL0241-72-2900

または、デジサポ福島 TEL024-505-1010



オオキンケイギクソウの駆除について

右の写真の花を見かけた人はいませんか？

最近、町内でも数多く見かけるようになりました。花の名前は「オオキンケイギク（大金鶏菊）」といい、高さは30cm～70cmほどで、5～7月に黄色やオレンジ色のコスモスによく似た花を咲かせます。日本の自然に適応し野生化した外来種の一つです。その強い生命力から、荒地でもきれいな花を咲かせるため緑化用として種子が播かれ、全国に広がっていきましたが、生態系に対する影響が大きい外来種であることから、平成18年2月1日からブラックバスなどと同じ「特定外来生物」に指定されました。「特定外来生物」に指定された生物は、飼育、栽培、保管、運搬、といった取扱いが規制され、防除等が行われることとされています。



【オオキンケイギクの防除について】

可憐な花であるため刈り取りには抵抗を感じる方も多いかもかもしれません。しかし、極めて強い生命力を持つ植物で、いまや全国の河川敷や道路沿いなど随所に群生しており、在来種に影響を及ぼすことが危惧され、西日本では大きな問題となっています。

このため一人ひとりが防除の必要性を認識することが必要です。

【オオキンケイギクの防除対策について】

- 種を播くなど栽培をしてはいけません。
- 草刈機などによって刈り取り、除去しましょう。ただし、結実後の刈り取りは種子を拡散させる恐れがありますので、できる限り結実前に刈り取りましょう。
- できれば根も掘り起こして処分しましょう。

【問い合わせ】 本庁農林課農政係 TEL0241-62-6220

SATOE スポーツ&カルチャーフェスティバル in たじま

SATOEスポーツ&フェスティバルは、今年で6回目を迎えます！

今年は、北海道栄高等学校野球部も、フェリーに乗ってフェスティバルにやってきました！

そのほか、ソフトボールでは、新たに「会津学鳳高等学校」の参加、軟式野球では、さいたま市立田島中学校（同名）と地元中学校との交流試合も繰り広げられます。

さらに、吹奏楽サマーナイトコンサートでは、隣町の下郷中学校の参加もあり、フェスティバルの輪が毎年広がってきています。

町民の皆さん、ご家族揃ってぜひ応援にきてください！

詳しい内容は、新聞折り込みチラシにより、後日お知らせします。



《スケジュール》

■ 8月21日（土）

- 8:30 オープニングセレモニー（野球場）
*ダイナミック南会津によるダンス演技
- 10:05 始球式、硬式・軟式野球試合開始（野球場ほか各会場）
- 12:15 マーチングバンド・チアダンス演技（野球場）
- 12:25 始球式、ソフトボール（ソフトボール場）
- 13:00 駅伝部監督による駅伝教室（多目的競技場）
- 17:30 吹奏楽部サマーナイトコンサート（御蔵入交流館）

■ 8月22日（日）

- 8:30 チアダンス演技（野球場）
- 9:10 軟式野球決勝戦（野球場）
- 9:15 スポ少ソフトボール教室（ソフトボール場）
- 11:00 硬式野球決勝戦（野球場）
- 13:30 閉会式・閉会セレモニー・マーチングバンド演技（野球場）

8・9月の健診（検診）のご案内

◆乳幼児健康診査

日 程		健 診 名	受付時間	会 場	対 象 者
8月17日	火	2歳児歯科健康診査 (館岩・伊南・南郷地域)	12:30～13:00	伊 南 会 館	【館岩・伊南・南郷地域のお子さん】 平成20年4～9月生まれ
8月18日	水	3～4か月児健康診査	12:15～12:45	保 健 セ ン タ ー (御蔵入交流館内)	平成22年4月生まれ
8月25日	水	1歳6か月児健康診査	12:30～13:00		平成21年2月生まれ
9月15日	水	3～4か月児健康診査	12:15～12:45		平成22年5月生まれ
9月16日	木	2歳児歯科健康診査	12:30～13:00		【田島地域のお子さん】 平成20年8～9月生まれ

※地域の指定のないものは全地域対象です。

◆乳幼児健康相談

日 程		健 診 名	受付時間	会 場	対 象 者
8月26日	木	乳幼児健康相談 (館岩・伊南・南郷地域)	9:30～9:45	伊 南 会 館	【館岩・伊南・南郷地域のお子さん】 平成21年6～8月生まれ 平成21年12月～平成22年2月生まれ
9月9日	木	乳児健康相談	13:30～13:45	保 健 セ ン タ ー (御蔵入交流館内)	【田島地域のお子さん】 平成22年2～3月生まれ
9月14日	火	1歳児健康相談	13:30～13:45		【田島地域のお子さん】 平成21年8～9月生まれ

※日程が変更になることがあります。通知をご確認下さい。

カンピロバクターによる
食中毒にご注意ください

【特徴】

- ・ここ数年、急速に発生が増えている食中毒菌で、日本で一番多く発生している食中毒です。
- ・食べてから発症するまで、2～5日間と潜伏時間が長いです。
- ・症状は、下痢・腹痛・発熱・吐き気・頭痛・悪寒・倦怠感などです。
- ・「ギラン・バレー症候群」を発症することがあると指摘されています。
- ・ニワトリ・ウシ等の家畜をはじめ、ペット、野生動物などあらゆる動物が保菌しています。
- ・少ない菌量で発症します。
- ・カンピロバクターに汚染された食品や飲料水を摂取して感染する他、動物との接触によってヒトに感染する場合があります。

【原因食品】

鶏肉・牛生レバーに多い
(特に牛生レバー、鶏レバーやささみの刺身、鶏わさなどの半生製品、加熱不足の調理品が多い)

【予防方法】

- 食材は区別して処理・保存する
1. 食肉は他の食品と器具や容器を分けて処理や保存を行う
 2. 食肉を扱った後は手を洗ってから他の食品を扱う
 3. 食肉に触れた調理器具等は使用後洗浄・殺菌を行う
- 食品は十分に加熱調理する
(カンピロバクターに汚染されても、十分に加熱調理すれば予防できます)

【問い合わせ】

福島県南会津保健所
生活衛生部衛生推進課 TEL 0241-63-0308

『南会津町食育フェア』開催のお知らせ

『食から始まる健康なまちづくり』をテーマとした、**南会津町食育フェア**を開催します。

地元農産物の直売や肥料づくり講習会、郷土料理・行事食の紹介、カロリー当てゲームなどが行われるほか、南会津町の食に関する様々なブースがありますので、ぜひお越しください。

日 時：平成22年9月4日(土)
午前10時～

場 所：御蔵入交流館

詳細および不明な点は、南会津町保健センター
(TEL 0241-62-6610) までお問い合わせください。

ポリオ予防接種のご案内

ポリオ予防接種は、春と秋に集団で行う予防接種です。お住まいの地域がどのグループかをご確認の上、下記日程で受けてください。

大事な予防接種です。まだ受けてない子には必ず接種するようにしてください。

グループ	対象地域	実施日	受付時間	会場
A	田島地域 (新町・西町・上町・後原・上中町・大町・中町・本町・東町・横町・宮本・折橋・田部原1・田部原2) 館岩地域	9月8日(水)	13:00～14:00	南会津町保健センター (御蔵入交流館内)
B	田島地域 (永田・今生・松下・丹藤・長野・田部・水無・小出原・栗生沢・針生・黒沢・大豆渡・金井沢・福米沢・上塩江・下塩江・高野・中荒井・川島・関本・藤生・古今・糸沢・羽塩・滝原)	10月13日(水)	13:00～14:00	南会津町保健センター (御蔵入交流館内)
C	伊南地域・南郷地域	9月1日(水)	14:00～14:30	南郷保健福祉センター

ポリオ予防接種の注意事項

- ・秋の対象は、3か月～90か月（7歳6ヶ月）未満で、2回終了していないお子さんです。
※BCG予防接種を受けていないお子さんはBCGを優先して接種してください。
- ・母子手帳と該当する予防接種予診票に必要事項を記入し、持参してください。
- ・下痢をしている場合は接種できません。
- ・体温は会場で測定します。
- ・医療機関を受診している場合には、担当医師に予防接種を受けてもよいかご確認ください。
- ・予防接種の説明書（配布されている予防接種手帳や予防接種便利帳など）を読んで、予防接種についてご理解の上、会場へおこしください。
- ・接種の前に別の予防接種を受けている場合は、接種間隔にご注意ください。
- ・できる限りご自分のグループでお受けください。
- ・A、Bグループの方で、Cグループへの接種を希望される場合は、保健センターまたは各総合支所住民課にご連絡ください。
(ワクチンが不足する場合があります)



小児救急電話相談

小さいお子さんをお持ちの保護者の方で、夜間の子どもの急な発熱などに、どう対処したらいいかわからないときは、

短縮ダイヤル #8000

に電話にしてください。小児科医師や看護師が相談に応じてくれます。

午後7時から翌朝8時まで年中無休で対応してくれます。

■保健センター開放日■

就学前のお子さんとその保護者の方を対象に、保健センターを開放しています。ご利用ください！

【伊南保健センター「すこやか」】

毎週火曜日 10:00～12:00

このページの記事に関するお問い合わせは・・・

田島地域 南会津町保健センター TEL 0241-62-6180

館岩地域 館岩総合支所住民課 TEL 0241-78-3325

伊南地域 伊南総合支所住民課 TEL 0241-76-7713

南郷地域 南郷総合支所住民課 TEL 0241-72-2225

8・9月の日曜当番医

8月15日 馬場医院 TEL 0241-62-0141

22日 なかやクリニック TEL 0241-73-2036

29日 小野木クリニック TEL 0241-76-7780

9月5日 愛輝診療所 TEL 0241-78-8688

12日 あべクリニック TEL 0241-62-8733

19日 みなみあいづ眼科 TEL 0241-63-3011

26日 きむらクリニック TEL 0241-62-5576

※午前中のみ診察となります。ご注意ください

振興計画アンケート結果 Part2

広報みなみあいづ7月号でお知らせしましたとおり、町で現在作業を進めています「第2次総合振興計画」（平成23年度から平成32年度までの10年間）の策定に向けて行った住民アンケート調査結果の一部を報告します。

※ 住民アンケート調査実施概要については、7月号をご覧ください

Q. 南会津町に住んでいて暮らしやすさを感じるのはどこなところですか。（3つ選んでください）

自然が豊かである	552人（86.4%）
災害や公害がない	393人（61.5%）
人々の情が厚い	248人（38.8%）

※すべての年代において、「自然が豊かである」が一番多く、次いで「災害や公害がない」、「人々の情が厚い」の順でした

Q. 南会津町に住んでいて不便や不満を感じるのはどこなところですか。（3つ選んでください）

魅力ある働く場所がない	338人（52.9%）
老後の生活が不安である	244人（38.2%）
買い物が不便である	233人（36.5%）

※60歳代以外のすべての年代において、「魅力ある働く場所がない」が最も多かったです。地域別にみると、館岩・伊南・南郷地域において、「買い物が不便である」が最も多かったです

住民アンケート調査での主な自由記述内容等（一部抜粋）

Q.合併してよくなったことは？

- ・交流が広域的になり、個々人に広い視野を持たせるようになってきている。
- ・自宅地域以外の支所でも住民票や印鑑証明がもらえるので便利になった。
- ・つどいの広場や保育所の交流行事により他地域にも友達ができ、子ども親も楽しく感じる機会が増えた。

Q.合併して悪くなったことは？

- ・水道料金が高くなった。
- ・住所に旧町村名がなくなり寂しい。
- ・集団予防接種など今まで近くでできていたが、遠くまで行かないとできなくなったので不便。

Q.町の将来を担う町民像は？

- ・地域で何かやろうとする「元気な人」、「アイデアマン」そして、それに協力してくれる人。
- ・思考と実行をくりかえし行い、あきらめない人。
- ・老若関係なく、みんな笑顔でいられる町民。

Q.町づくりのため必要な役場職員像は？

- ・広い視野をもった柔軟性のある職員。
- ・専門的知識を持ち、それをまちづくりに活かせ、なおかつ町民から信頼される職員。
- ・町民の立場に立って、一緒に考えてくれる職員。

Q.行財政の健全化のために必要なことは？

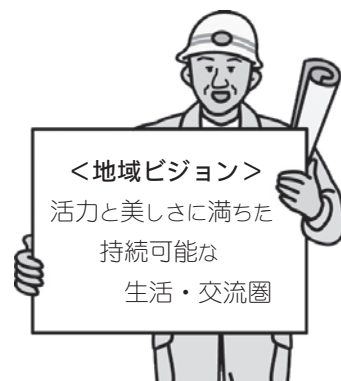
- ・税金の使い道のオープン化と、それを評価・検証するシステムの構築。
- ・無駄なことをやめ、効率的な行財政の運営を図る。
- ・歳出の削減には限界があるので、歳入の増加を検討する。

『南会津建設事務所「地域ビジョン」』策定

南会津建設事務所では、地域の皆さんの暮らしを支える道路や河川などの社会資本の整備や維持管理、そして、さまざまな地域づくり活動への支援などを行っています。

そこで、南会津の地域特性や近年の社会経済情勢の変化などを踏まえ、これからの地域づくりに向けた事務所の指針となる『南会津建設事務所「地域ビジョン」』を策定しました。

このビジョンに基づき、地域の皆さんに愛される社会資本整備を行っていきます。



基本目標

活力と美しさに満ちた持続可能な生活・交流圏

～ 思いやりとおもてなしの心をもって～



ふるさとへの愛着と誇りに満ちた地域の人々とともに、人と人との絆を大切に、多くの来訪者へのおもてなしの心を持ちながら、美しい豊かな地域の価値を高め、快適に暮らせる潤いと活力のある地域の形成を目指します



① 美しく豊かな地域資源の価値を高める地域づくりへの支援

観光地への安全で円滑なアクセスの確保や、ソフト・ハード両面から地域づくり活動に対する支援を行います



大内宿や戸赤地区へのアクセス道の整備により、期待される地域間交流促進

：県道下郷会津本郷線 (下郷町)

② 広域的な交流・連携を推進し交流人口の拡大を支援する広域交通ネットワークの強化

地域間交流の支援のため、甲子道路及び八十里越による横軸と、会津縦貫南道路による縦軸や、それらを補完する広域交通基盤の整備を推進します



県南地域、関東圏との新たな交流をもたらした甲子道路

：国道289号 (下郷町)

③ 地域の持続可能な生活を支える生活基盤の強化と、適切な維持管理による安全で安心な暮らしの確保

日常生活に身近な社会基盤の整備や、医療・福祉を支える生活拠点間のアクセス強化を進め、計画的できめ細やかな施設の維持管理に努めます



土砂流出から民家や幹線道路を守る築堤工

：芦ノ沢 (只見町)

④ 冬期間における道路交通網の確保

豪雪から住民の足を守り雪国の暮らしを支えます



地吹雪から、冬期の交通を守るスノーシェルター

：国道289号(南会津町)

■問い合わせ

福島県南会津建設事務所 TEL 024-1-62-5322

HP <http://www.pref.fukushima.jp/minami-aizu/kensetsu/>

『ありがとうのメッセージ』募集のお知らせ

「ありがとう」という言葉は、人の心を美しくする魔法の言葉です。その不思議な言葉を心から言いあえるまちづくりの実現を目指すことを目的に、「ありがとうのひろがる新しいまち南会津町」を全国に発信するため、「ありがとうのメッセージ」を募集いたします。それぞれの心の中にある「ありがとう」を、そのエピソードを交えて応募してください。

応募資格	どなたでも応募できます
応募締切	9月17日（金）※郵送・FAX・メールの到着日です
部 門 および 文字数	(1) 一般部門（高校生以上一般）文字数・・・400文字程度 (2) 子ども部門（中学生以下）文字数・・・400文字程度
応募方法 および 注意事項	専用の応募用紙または市販の原稿用紙などで、郵送・FAX・メールにてご応募ください。 注意事項 (1) ①部門 ②誰（何）にあてたメッセージか ③応募者氏名・年齢・連絡先（郵便番号・住所・電話番号）を必ず記入し、ご応募ください。 (2) 作品は返却しません。応募前にコピー等控えをお取りください。 (3) 未発表の作品を、一人1作品でお願いします。 (4) 作品に関する一切の権利は、南会津町に帰属するものといたします。 (5) 作品は、冊子やインターネット上に記載される場合がありますが、個人情報についての取扱いには十分注意を払います。
表 彰	(1) 一般部門 ●ありがとう大賞 1編（5万円） ●ありがとう準大賞 1編（3万円） ●優秀賞 2編（2万円） ●奨励賞 3編（1万円） ●特別賞 若干名（5千円相当町特産品セット） (2) 子ども部門 ●ありがとう大賞 1編（1万円分図書券） ●優秀賞 3編（5千円分図書券） ●奨励賞 5編（2千円分図書券） ※表彰される方には10月上旬までに個別に連絡をいたします。
表彰式 および 作品発表会	10月31日（日）南会津町 御蔵入交流館文化ホール 表彰されるご本人で、10月31日に宿泊を希望される方は、無料でお泊りいただけます。 ※会場までの旅費については各自ご負担願います。 ※無料でお泊まりいただけるのは、当方で指定した宿泊施設にお泊りいただいた場合です。 また、南会津郡以外の方が対象となります。
主 催	南会津町 南会津町教育委員会 ありがとうのメッセージ発信事業実行委員会
応募先 および お問い合わせ先	ありがとうのメッセージ発信事業実行委員会 〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字宮本東22番地 南会津町教育委員会生涯学習課内 電話：0241-62-6311 FAX：0241-62-6307 メールアドレス arigato@town.minamiaizu.lg.jp ホームページ http://www.minamiaizu.org/



新着本紹介のご案内



南会津町図書館

検索

HPもご覧ください！

クリック！

【一般図書】

鉄砲を手放さなかった百姓たち
登れる！富士山
熊のことは、熊に訊け。
短歌の作り方、教えてください
心霊探偵八雲赤い事件ファイル
定年ゴジラ
僕らの青春
ふたたび、時事ネタ
父親再生
持たない暮らし
化石の愛
悪と仮面のルール

武井 弘一 || 著
佐々木 亨 || 著
岩井 基樹 || 著
俵 万智 || 著
神永 学 || 著
重松 清 || 著
半村 良 || 著
斎藤美奈子 || 著
信田さよ子 || 著
金子由紀子 || 著
池永 陽 || 著
中村 文則 || 著

【児童図書】

世界の島大研究
クラゲ大図鑑
ムカシのちょっといい未来
港町ヨコハマ異人館の秘密
はなかつぱのだいぼうけん
あきやま ただし || 著
ちいさなあめふりぐも
さよならをいえるまで
マーガレット ワイルド || 文
あいつはトラだ！ ガエタン ドレムス || 作
ねずみさんのおかいもの 多田ヒロシ || 作
よいしょ 三浦 太郎 || 作

図書館のイベントのご案内

【わくわくとしょかんワーク 第21回】

9月のイベントは「お菓子づくりと読み聞かせ」です。

- 日 時 平成22年9月23日(木・祝日)
10:00~
- 場 所 御蔵入交流館 調理室
- 対象者 町内在住の小学生 先着16名
- 参加費 300円(材料代・当日徴収)
- 申込方法 図書館カウンターまたは電話でお申し込み
ください。ただし休館日は除きます。

※ くわしくは図書館までお問い合わせください。

南会津町図書館 TEL 0241-62-5522

8月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

9月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

開館時間：10:00～18:00 が休館日

機織りに挑戦してみませんか

鎌倉、室町、江戸時代と、伊南川流域では麻栽培が盛んに行われ、機織が産業の中心でした。このたび、伊南地域の方々の善意により、貴重な高織の機織道具を譲り受けましたので、歴史ある麻の反物づくりの復活と技術の継承を目的として「機織り教室」を、下記のとおり開催することにしました。興味のある方は、ぜひご参加ください。受講を希望される方は教育委員会伊南分室へご連絡ください。

日 程	時 間	会 場	内 容
8月25日	水 13:15～16:30	奥会津博物館伊南館	縦糸仕立て
8月31日	火 9:30～14:30	機織り伝承館(商工会伊南支所隣)	おさ糸通し
9月7日	火 9:30～14:30	機織り伝承館(商工会伊南支所隣)	機織り操作
9月14日	火 9:30～14:30	機織り伝承館(商工会伊南支所隣)	機織り実演
9月28日	火 9:30～14:30	機織り伝承館(商工会伊南支所隣)	機織り実演
10月5日	火 9:30～14:30	機織り伝承館(商工会伊南支所隣)	機織り実演
10月12日	火 9:30～14:30	機織り伝承館(商工会伊南支所隣)	機織り実演
10月19日	火 9:30～14:30	機織り伝承館(商工会伊南支所隣)	機織り実演



【問い合わせ】教育委員会伊南分室 TEL 0241-76-7718

泉崎村より、こんにちは



vol. 18

鳥峠稲荷神社復興祭
が実施されます

昨年度より実施されている鳥峠稲荷神社本殿修復事業の竣工を記念して復興祭が行われます。

復興祭は、かつて神社祭礼行事として行われた「八朔大祭」の時期にあわせて行われるもので、鳥峠と鳥峠稲荷神社の将来的な保存とさらなる活用を図るため、鳥峠復興プロジェクト実行委員会が主体となつて開催されます。

特典 参加者には先着200名にオリジナル手作りお守りをプレゼント

少年奉納相撲参加者募集!

復興祭で行われる少年奉納相撲に参加する少年男子を募集します。

山頂境内に特設された土俵上でまわしをつけて相撲が行います。一生の記念や思い出に多くの参加者の応募をお待ちしております。

対象 小学4年生〜中学生

までの健康男子

参加特典

参加記念品、記念撮影

募集期間

8月1日〜23日まで

応募方法

電話または申込用紙で事務局まで

料理コンテストレシピ募集!

復興祭開催にあわせ、稲荷様のお使いである「狐」にちなみ『油揚げ』を使った料理のレシピを募集します。

優秀作品については、復興祭当日に表彰が行われます。

また、その作品の中より当日の復興祭参加者に試食として振る舞う予定です。

対象 制限なし

料理テーマ

「油揚げ」使用創作料理

募集期間

8月1日〜25日まで

応募方法

自由書式にて料理のレシピ、作品名、出来上りの写真を添えて、氏名・年齢・住所・連絡先を記入のうえ事務局まで郵送ください。

申込み先

鳥峠復興プロジェクト事務局

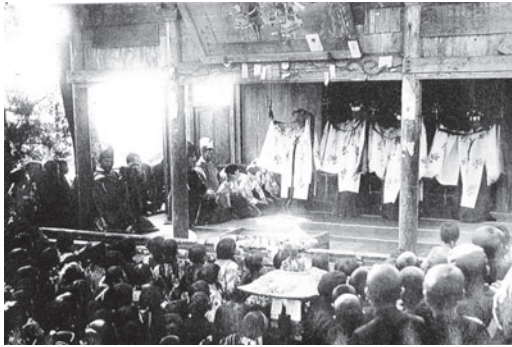
住所 〒969-0101

西白河郡泉崎村泉崎

字館24-9

電話 0248(53)4777

担当 嶋村



かつての「八朔大祭」の様子

文化団体の紹介④

いな夢クラブ

ふくろうの森合唱団

ふくろうの森合唱団は、平成19年に健康で豊かな地域にすることを目的に組織された総合型地域スポーツクラブ「いな夢クラブ」の文化部のひとつとして活動を行っており、合唱を通して、会員相互の親睦を深めながら、健康増進を目指して活動している団体です。

私たちの主な活動は合唱の練習で、毎月第2・第4月曜日を練習日として、午後7時30分から午後9時まで年間を通して活動しています。4年目を迎えた今は、レパートリーも増え、毎年南会津郡の合唱交流会に参加したり、地域の行事（文化の祭典やいなGO!クリスマスパーティー等）にも意欲的に参加しています。また、今までに手づくり公演や、出前歌声喫茶交流会なども行い、合唱を通してたくさんの人々と触れ合うことができました。

合唱は、みんなで大きな声を出すことでストレス解消になっています。また、音を通しての語らいの場でもあり、大変充実した時間であります。今後はさらに合唱の輪を広げながら、より美しいハーモニーを目指したいと思います。そのためにもっと会員を増やしたいです。また、発表の場も広げたいと思います。例えば、特別老人ホーム慰問、小学生との交流、いろいろなイベントの参加など・・・

まだ4年目の合唱団ですので今後長く続くよう、みんなで話し合いながら楽しく活動していきたいと

思います。皆さんもぜひ一緒に活動してみませんか。やりたいという方がいらっしゃいましたら、ぜひ練習日にお越しください。経験者はもちろん初心者でも合唱に興味のある方なら、老若男女を問わず大歓迎です。

■練習日 毎月第2、第4月曜日の夜

■主な練習場所 伊南会館ロビー

■連絡先 佐藤万里子 TEL0241-76-2712



伊南会館での練習の1コマ

まちの文芸

おくやま吟社 (田島地域)

風来たる祭囃子を戸口まで
風立ちて幣振るごとし栗の花
変貌の街に祭燈籠ともる

湯田 畊道
渡部 古泉
荒川 静山

伊南银杏俳句会 (伊南地域)

余生とは美しくあれ夏帽子
天仰ぐ向日葵疑ふこと知らず
訃に馳せる六月無礼許されよ

白
美世子
清子

南郷俳句会 (南郷地域)

余生なおときめく心松の花
会津路や雨情の一と日桐香る
母の日や手押車の贈られし

星 美恵子
河原田光子
酒井 栄子

会津山口俳句会 (南郷地域)

安宿の夕日をさがす灯取虫
花茗荷水車のこぼす水の彩
炎天の青信号へ秒読みす

酒井 秀穂
堀田たか女
馬場 彩幸

鳴山短歌会 (田島地域)

もこもこと黒土分けて馬鈴薯の
芽の出揃ひぬ雨上がりの朝

星 みわ子

幾日もまとまらぬ短歌ふいにでき
心のシャッター開いたような日

星 保子

同級の友の死に弔歌詠みし人
二ヶ月の後忽然と逝く

星 由子



『会津田島祇園祭』 盛大に開催

7月22日～7月24日にかけて、800余年の伝統を持ち、日本三大祇園祭のひとつにも数えられている『会津田島祇園祭』が盛大に行われました。

「日本一の花嫁行列」とも称される七行器行列のほか、子供歌舞伎の上演や、喧嘩屋台とも呼ばれる迫力ある大屋台の運行などが行われ、訪れた人は伝統ある祭りを楽しみました。祭りの期間中、町は多くの観光客や地元住民などにぎわいました。

